

# 樹人舎

(一年の計は穀、十年の計は樹、百年の計は人を樹うるにあり)



神崎市立脊振中学校  
学校だより No. 30  
令和5年3月24日  
校長 中山 孝史

## ～卒業式～

3/10(金)第76回卒業証書授与式を行いました。

初めに、11名の卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡しました。学校長の式辞では、「君たちの中学校3年間はずっとコロナ禍だった。しかし、確実に『自ら気づき、考え、行動する』生徒へと成長してきた。FIFAワールドカップでの三苫薫選手のプレーを思い出し、準備を大切にして努力を怠らず、困難に直面してもあきらめずに粘り強く取り組んでほしい」という趣旨で結びました。

その後、神崎市市民福祉部長森田幸子様、一番ヶ瀬理己くんの送辞、内村光誠くんの答辞がありました。

そして、式歌、校歌を歌い、厳かな式を執り行うことができました。

ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



## ～3年生を送る会～

3/9(木)生徒会主催の3年生を送る会を行いました。1、2年生から3年生へ贈る言葉と手紙、プレゼントを渡し感動的な会になりました。竹峰書藝大院の仮屋竹葉先生も参加され、3年生が熊野筆をいただきました。

## ～全校集会～

3/7(火)全校集会で「錦鯉」をテーマとして、次の話をしました。

- ①錦鯉は19世紀の初めに現在の新潟県で養殖が始まったこと。
  - ②たくさんの品種があり、脊振中学校の池でも13匹の錦鯉が泳いでいること。
  - ③鳥や獣に食べられたり、コイヘルペスに感染したりして死ぬ場合があること。
- ※大事に鑑賞してほしいと思います。

## ～修了式①～

3/9(木)3年生の修了式を行いました。高校では、本気でやる気になって何かに打ち込んでほしいというエールを送りました。

## ～高校進学説明会・学級懇談会～

3/14(火)1、2年生向けの高校進学説明会と学級懇談会を行いました。神埼高校、神埼清明高校、佐賀商業高校の先生方から説明していただきました。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

## ～修了式②・辞任式～

3/24(金)1、2年生の修了式を行いました。いろいろな活動に積極的に取り組み、自分を成長させてほしいという話をしました。

その後、辞任式を行いました。今年度は川内野先生、福島先生がご退職、私が基里中学校、末次先生が鳥栖西中学校への転任となりました。これまでいろいろとお世話になりました。どうもありがとうございました。